
足りない

うぐいす。

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

足りない

【Zコード】

Z2205D

【作者名】

うぐいす。

【あらすじ】

詩です。とにかく詩です。どうしようもなく詩です。初の詩です。大分恥ずかしい詩です。ネットじゃなきや書けない詩です。青春の匂いポンポンしそうです。青臭いです。ノートに書いたら友達に見つかってめっちゃ引かれるであらう詩です。

何が足りないんだろう

朝起きて眠い目を擦りながら学校へ行くとき

昼友達と飯食いながらべつてるとき

夜友達や彼女とメールしてて、返信待ってるとき

ふつて

急に気づく

なんか足りないって

別に日常に満足しないわけでもない

非日常に憧れるわけでもない

熱中できるものもある

今まで十分楽しいのに

何かが欠けてて

それに気づくと

友達も学校も彼女さえ価値がない気がして

そんな自分に少し引く

何が足りない？

わからないけど足りない

探そうにも

どこにあるかもどうすればいいかもわからない

心は何かを

とても強い力で求めてる

何かを欲してる

どこかを

何かを

誰かを

それでも俺は今日を生きる

妙に楽しく

無駄に面白い

でも

決定的に
致命的に
足りない
そんな俺の日常を
生きていく
楽しい日常に
窒息しながら
助けてなんて言わない
言えない
何から助けて欲しいかわからないから
いつか
誰かが
何かが
この気持ちを埋めてくれる
そう信じながら

でもそれは叶わないと知りながら

そして

そんな自分に絶望しながら

助けて

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2205d/>

足りない

2011年1月11日15時24分発行